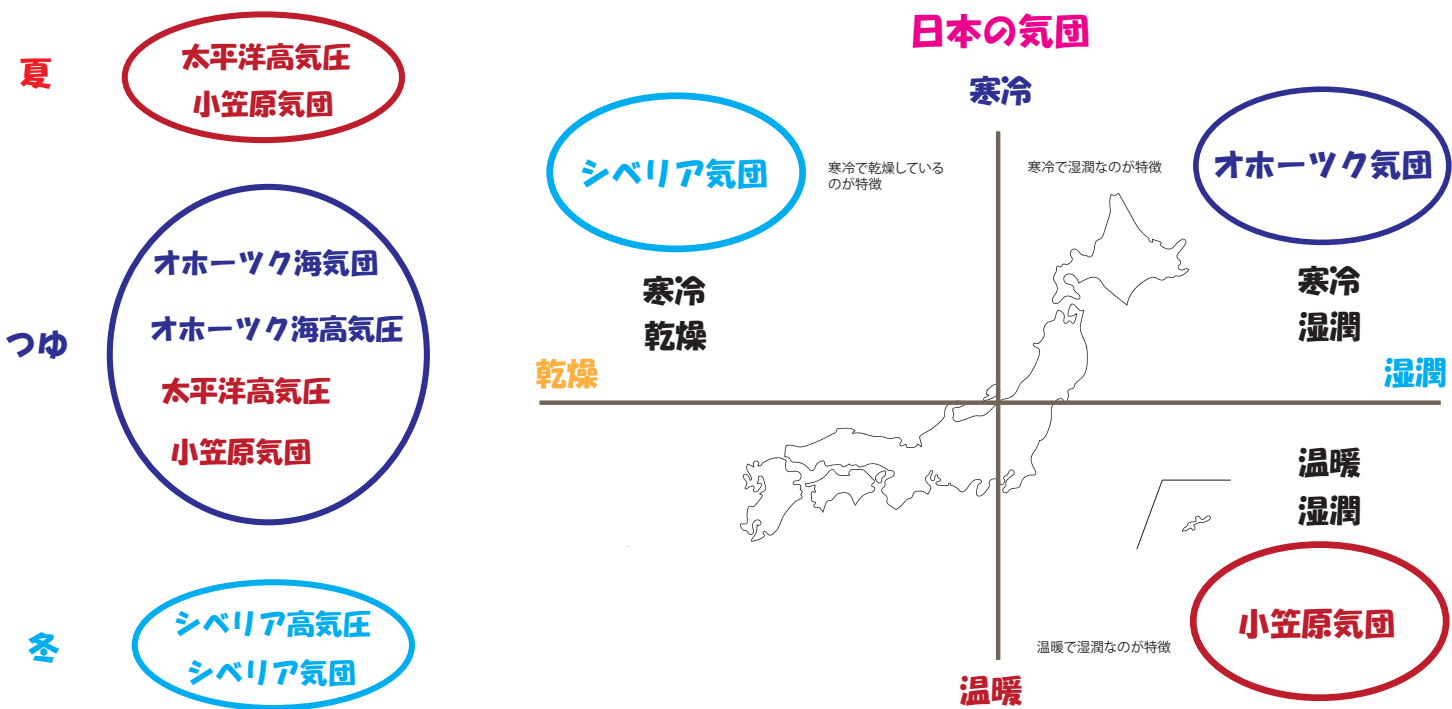


日本の天気に影響をあたえる高気圧と気団

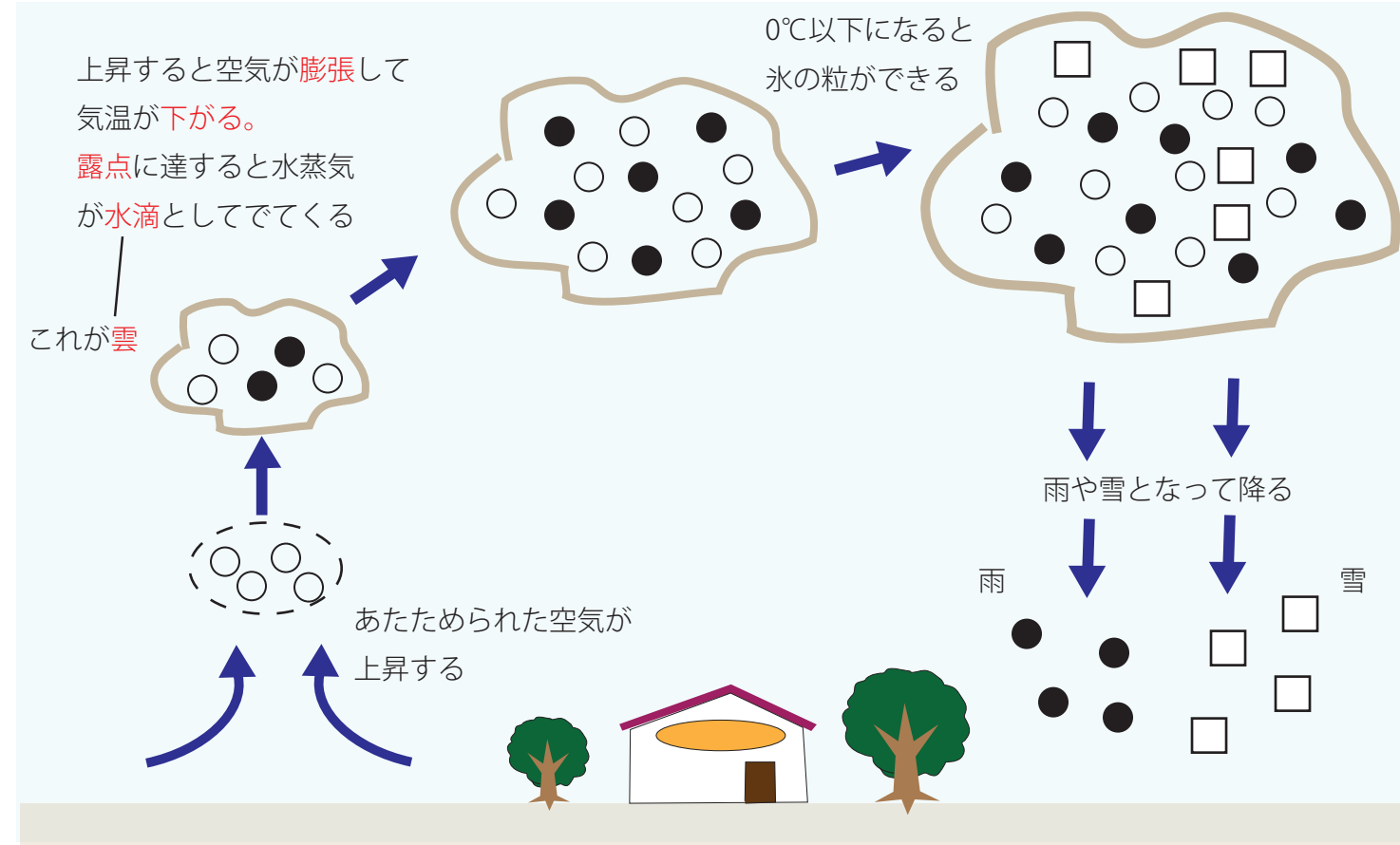


湿度を求める練習問題

気温 ()	飽和水蒸気量 (g / m ³)	気温 ()	飽和水蒸気量 (g / m ³)	気温 ()	飽和水蒸気量 (g / m ³)
0	4.8	10	9.4	20	17.3
2	5.6	12	10.7	22	19.4
4	6.4	14	12.1	24	21.8
6	7.3	16	13.6	26	24.4
8	8.3	18	15.4	28	27.2

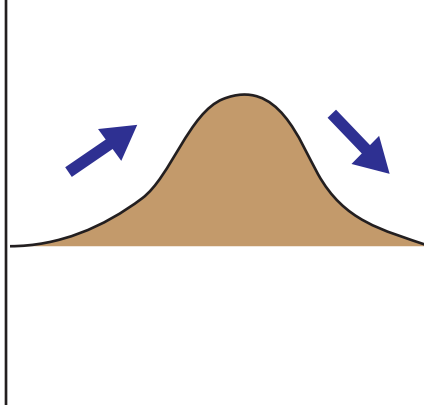
- ①16℃の空気 1 m³に 7.0g の水蒸気が含まれている時湿度は何%でしょう小数第一位を四捨五入してこたえましょう。
- ②20℃で湿度 60%の空気 1 m³には何 g の水蒸気が含まれているでしょう
- ③18℃空気 1 m³には 12.1g の水蒸気が含まれています。この空気の湿度は何パーセントでしょう。
小数第一位を四捨五入してこたえましょう。
- ④18℃空気 1 m³には 12.1g の水蒸気が含まれています。この空気の露点は何℃でしょう。
- ⑤気温が 24℃の日に金属製のコップに水を入れその後氷をいれて水温を下げていくと水温が 16℃になった時コップの表面がくもりはじめました。この日の湿度は何%でしょう。小数第一位を四捨五入してこたえましょう。
- ⑥⑤の空気を 8℃まで下げると 1 m³あたり何 g の水滴が出てくるでしょう。

雲のでき方

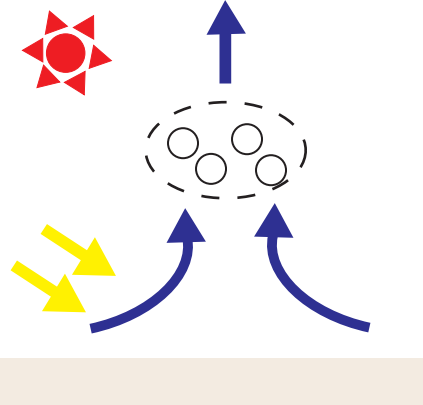


上昇気流でき方

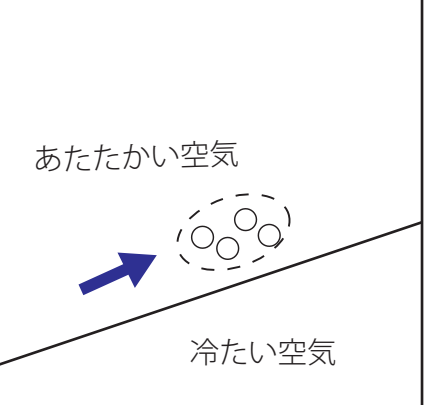
空気が山の斜面にぶつかることで上昇する



太陽の光で地面があたためられてその地面にあたためられた空気が上昇する



あたたかい空気が、冷たい空気の上にはい上がる



解答

- ①16℃の飽和水蒸気量は 13.6g なので $7.0/13.6 \times 100 = 51\%$ になります。
- ②20℃の飽和水蒸気量は 17.3g なので $17.3 \times 0.6 = 10.38\text{g}$ になります。
- ③18℃の飽和水蒸気量は 15.4 g なので $12.1/15.4 \times 100 = 79\%$ になります。
- ④14℃の飽和水蒸気量は 12.1g なので 14℃になります。
- ⑤24℃の飽和水蒸気量は 21.8g、16℃の飽和水蒸気量は 13.6 g なので $13.6/21.8 \times 100$ で 62%です。
- ⑥⑤の空気は 13.6g の水蒸気をふくんでいるため $13.6 - 8.3 = 5.3\text{g}$ の水滴が出てきます。